

貯法：室温保存

有効期間：3年

承認番号 21900AMX00106000

販売開始 1926年10月

**解毒剤**処方箋医薬品<sup>注)</sup>

日本薬局方 チオ硫酸ナトリウム注射液

**デトキソール<sup>®</sup>静注液2g****DETOXOL<sup>®</sup> I.V. Injection**

注) 注意 - 医師等の処方箋により使用すること

**3. 組成・性状****3.1 組成**

販売名	デトキソール静注液2g
有効成分	1バイアル中 チオ硫酸ナトリウム水和物 2g/20mL
添加剤	炭酸水素ナトリウム

**3.2 製剤の性状**

販売名	デトキソール静注液2g
剤形・性状	水性注射剤 無色澄明の液
pH	7.5～8.5
浸透圧比	約3 (生理食塩液に対する比)

**4. 効能又は効果**

- シアン及びシアン化合物による中毒
- ヒ素剤による中毒

**6. 用法及び用量**

チオ硫酸ナトリウム水和物として、通常、成人1日1～2gを静脈内注射する。  
シアン及びシアン化合物中毒には、通常、成人1回12.5～25gを静脈内注射する。  
なお、年齢、症状により適宜増減する。

**8. 重要な基本的注意**

ヒドロキシコバラミンとの併用による有効性及び安全性は確立していない。

**10. 相互作用****10.2 併用注意（併用に注意すること）**

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
ヒドロキシコバラミン	ヒドロキシコバラミンを同時に投与すると、解毒作用が抑制することが考えられるため、同時に投与しないこと。	チオ硫酸-コバラミン化合物の形成が起る。

**11. 副作用**

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

**11.2 その他の副作用**

	頻度不明
過敏症	過敏症状

**14. 適用上の注意****14.1 薬剤投与時の注意**

本剤の投与にあたっては注射の速度をできるだけ遅くすること。ヒドロキシコバラミンとの化学的配位変化が認められるので、同じ静脈ラインでの同時投与は避けること。

**15. その他の注意****15.1 臨床使用に基づく情報**

連用した場合に効果が漸次低下する傾向があるので、本剤の投与が7～10回に達したら適宜休薬することが望ましい。

**18. 薬効薬理****18.1 作用機序**

体内に沈着したヒ素と結合し、これを不溶性の塩として沈殿させ、その排泄を容易にする。シアン化合物中毒に対しては有効で、解毒機構は、ミトコンドリアにある酵素ロダナーゼによりシアンと反応し、毒性が弱く、尿中に排泄しやすいチオシアン酸塩を生成させることによる。

**19. 有効成分に関する理化学的知見**

一般的名称：チオ硫酸ナトリウム水和物

化学名：Sodium Thiosulfate Hydrate

分子式：Na<sub>2</sub>S<sub>2</sub>O<sub>3</sub>・5H<sub>2</sub>O

分子量：248.18

性状：無色の結晶又は結晶性の粉末で、においはない。

水に極めて溶けやすく、エタノール（99.5）にほとんど溶けない。

乾燥空気中では風解し、湿った空気中で潮解する。

**20. 取扱い上の注意**

沈殿物を生じたり又は液の混濁を来たしたものは使用しないこと。

**22. 包装**

10バイアル

**23. 主要文献**

1) 第十八改正日本薬局方解説書 廣川書店 2021；C3225-C3228

**24. 文献請求先及び問い合わせ先**

日医工株式会社 お客様サポートセンター

〒930-8583 富山市総曲輪1丁目6番21

TEL (0120) 517-215

FAX (076) 442-8948

**26. 製造販売業者等**

26.1 製造販売元

 **日医工株式会社**  
NICHIKO 富山市総曲輪1丁目6番21